

耳寄り情報

自分好みのお酒に出会える 酒屋の魅力を再発見できる店 地酒のおおつ

地酒のおおつ
●住所/江別市弥生町14番地12
立石2番館 A号
●営業時間/10:00~20:00
●定休日/水曜日
●駐車場/3台
●TEL/011-398-7985



▲ギフトに最適!フランス名門ワイナリーの自然派ワイン。ブルゴーニュ・ルーージュ・キュヴェ・レキリプリスト2020 (750ml)5500円



▲ガラスの猪口や徳利も手に入る

じわじわと日本酒ブームが広がりがながらも、食事やライフスタイルの変化で洋酒に押されがちな日本酒。そこでおすすめしたいのが、おいしい日本酒との出会いを後押ししてくれる粋なお店「地酒のおおつ」です。江別市の国道12号沿で暖簾を挙げて今年で11年目。日本酒への愛情あふれるご主人いわく、洋酒を知ることによって日本酒の良さが深まるのだとか。左党だけでなく、お酒を飲み始めたばかりの人や女性客も多いというお店では、お客様との会話の中で、その時にふさわしい一本をセレクトしてもらえます。「食事を楽しむように、いろんなお酒に出会って、好みを見つけて欲しい」と、笑顔のご主人。新年においしい一杯を見つけてみませんか。



▲入手困難と言われる東川町、三千櫻酒造の純米酒「三千櫻」1200円(720ml)



▲日本酒はもちろん洋酒の知識も幅広い、ご店主の天津貴之さん

彩食倶楽部かどや
●住所/美幌市西2条北1丁目2-3
●営業時間/9:00~17:00 (直売可)
●定休日/土・日曜日
●駐車場/有
●TEL/0126-62-7321



▲復刻版「角屋のやきそば」129円別袋の紅生姜がいい



▲「塩やきそば」、「石炭やきそば」で食べ比べして(各129円)

かどやの前身である「高橋製麺工場」が創業を始めたのは、美幌市の人口が9万2150人とピークを迎えた昭和31年(1956)のことでした。以来、美幌のまちとともに60年余り、食にこだわった企業として地元で愛され続けています。その原点ともいえるのが美幌のソウルフード、袋のまま食べられる「かどやのやきそば」です。この商品は炭鉱夫が空腹を満たすのに手軽に食べられる商品はないかと考案されたものです。その独特なスタイルからメディアにも取り上げられ、全国でも知名度を上げています。かどやは製麺を軸に食堂経営、食品卸販売、給食委託業務、仕出し弁当、宅配弁当、ケータリングサービスなど、経営内容は多岐にわたります。また近年では地産地消の商品開発を進めるなど、これからの活躍にも期待が高まります。



▲出来立ての麺が袋詰めされていく



▲伝統の技で焼き上げるやきそば麺



▲赤い看板の受付入口。直売もしてもらえます

炭鉱夫の空腹を満たした 美幌名物の「やきそば」 彩食倶楽部かどや

くちこみ★グルメ情報



▲ツルリといただく絶品そば「ざるそば」650円

三笠市
更科食堂
昨年11月1日、1年余りの休業期間を経て、地域住民が待ちに待った「更科食堂」が再開しました。三代目店主の平田尚敬さんから暖簾を引き継いだのは、旭川出身の地域まちおこし隊、白髭(しらひげ)克彦さん。長年飲食の仕事に携わってきた経験を生かし、先代からソバのダシや手打ちを学んで老舗の味を継承しています。「三笠のまちの風景や炭鉱の歴史とともに、食事を楽しんでもらえたら」と、元氣な笑顔を輝かせます。



更科食堂
●住所/三笠市幾春別町1丁目174番地
●営業時間/11:00~15:00 ●定休日/火曜日
●駐車場/なし(店舗前駐車可) ●TEL/01267-6-8323
※変更の場合は、ツイッターまたはフェイスブックで当日朝までに情報発信



▲「カレー1種」マトン付1800円。マトンなしの場合は1250円

由仁町
PazarBazar (パザールバザール)
「由仁の古民家で旅気分」
本格インド×トルコ料理
昨年6月に函館から移転オープンした古民家レストラン。落ち着いた店内にはソファ席やテーブル席がゆったりレイアウトされて、大きな窓から庭と田園風景を見渡せます。インドとトルコで調理を学んだご主人が作る、カレーとケバブを中心としたメニューは、親しみやすさの中に本場の奥深さも味わえます。カレーは3種、主食は白米とパラツとしたボンライス、ピタパンから選べて、トルコ料理のピザや「ロツケ」もおすすです。



PazarBazar (パザールバザール)
●住所/由仁町光栄104-1
●営業時間/11:00~16:00(L.O15:00)
●定休日/日曜日・祝日ほか ●駐車場/10台
●TEL/0123-76-7658 ※営業日はインスタで確認がおすすめ



▲シナモンロール220円、フィグ300円(イチジク)、フォカッチャサンド390円

札幌市
BAKERY cocoya (ベーカリー ココヤ)
「安心安全の絶品ぞろい」
週末オープンのパン屋さん
今年10周年を迎えた土日のみ営業するパン屋さん。店内には常時25~30種類ほどの焼き立てパンが並び、毎年9月末頃から翌年1、2月位までは、その年のニューボー小麦を使用して焼き上げています。パンの種類も豊富で、調理パン、菓子パン、バゲット、スコーンなどがずらり。味わいや食感はもちろんのこと、可能な限り手作りにこだわり、安心安全なパンづくりを心がけています。札幌市内は宅配も行なっているので、ぜひお問合せください。



BAKERY cocoya (ベーカリー ココヤ)
●住所/札幌市南区北沢1丁目1-6
●営業時間/土・日曜日11:00~17:00 (無くなり次第終了)
●定休日/月~金曜日 ●駐車場/2台 ●TEL/080-5586-0558

※本誌では特に表記のない場合は、全て
※店舗の営業時間やイベント等の開催に